

'21彩の国 実業団駅伝

第62回東日本実業団対抗駅伝競走大会要項

はじめに

新型コロナウイルス感染症の状況を十分に踏まえ、主催者は安全第一の大会運営に努める。

エントリーにあたっては、各チームは、安全対策に協力することを必須条件とする。

新型コロナウイルス感染症の影響で競技運営及び安全確保に支障をきたす不可抗力事態が発生した場合や発生する恐れがある場合は、必要に応じて大会を中止とする。

中止とする場合は、当連盟ホームページ等にて告知する。

主 催 東日本実業団陸上競技連盟

後 援 毎日新聞社、TBSテレビ、埼玉県、埼玉県教育委員会

運営協力 (一財)埼玉陸上競技協会

特別協賛 未定

協 力 (公財)埼玉県スポーツ協会、(公財)埼玉県公園緑地協会

1. 日 時 2021年11月3日(水・祝) 熊谷スポーツ文化公園内陸上競技場 8時00分スタート

2. 走 路 熊谷スポーツ文化公園陸上競技場及び公園内特設周回コース【7区間76.4km】

第1区 13.4km 競技場2周+周回コース(1周4.2km)3周

第2区 8.4km 周回コース2周

第3区 16.8km 周回コース4周

第4区 8.4km 周回コース2周

第5区 8.4km 周回コース2周

第6区 8.4km 周回コース2周

第7区 12.6km 周回コース3周

3. 参加資格 (1)2021年度日本実業団陸上競技連合に「企業チーム」として登録され、当該企業と直接的な労働契約関係(*)にある監督ならびに男子競技者により編成されたチームとする。
但し、監督・競技者は出場チームにおいて9月30日までに登録された者に限る。
* 短期的な労働契約(例えば駅伝シーズンのみの契約)の者は除く。
- (2)本大会申込期限目前に移籍した競技者の取扱いは、連合登録規程第6条の定めに則る。
- (3)外国人登録者は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、渡航が制限された場合の事情を考慮し、前年度に引き続き、日本国内滞在日数の制限を撤廃する。但し新規契約者については、労働契約が確定し、2021年5月以前に手続きを開始していることとし、エビデンスの提出を必須とする。

※オープン参加(企業チームのBチームやクラブチーム等)に関して、新型コロナウイルス感染拡大の影響を踏まえた大会運営の観点から、本年は認めないものとする。

4. チーム編成 (1)チーム編成は、同一企業の単独チームとする。
(2)チームは、監督1名 選手14名、計15名以内とする。
(3)外国人競技者は、申込時より1チーム最大2名とする。但し、出走(場)は1名までとする。
5. 競技規程 (1)本大会は、2021年度に本陸上競技連盟規則及び駅伝競走基準、本大会規程により行う。
(2)引継ぎはタスキを用いる。
(3)外国人競技者は、2区または5区に限定する。
(4)ユニフォームについては、別紙「ユニフォームに関する注意事項」の通りとする。
6. 参加料 50,000円 申し込みと同時に納入のこと(郵送又は口座振込)
7. 申込み 登録システム (<https://m4.members-support.jp/JITA/Entries/add/275>) から申し込むこと。
申込み期間は、10月1日(金)午前0時～10月11日(月)午後5時まで
(問い合わせなどは E-mail:hnj_2016@yahoo.co.jp TEL:03-3861-6116)
8. 表彰 団体賞 第8位迄・個人賞(区間最高記録者)
9. 監督会議 2021年11月2日(火)於:熊谷スポーツ文化公園陸上競技場会議室
13時(監督会議に出席しないチームは棄権と見做す)
10. 閉会式 本年は行わない。
11. 全日本大会 2022年1月1日(祝)群馬県において開催される第66回全日本実業団対抗駅伝競走大会への出場資格は、今大会の上位12位までのチームに与える。
12. 注意事項 ①出場選手の区間最終エントリーは11月1日(月)正午までにメールにて東日本実業団連盟事務局に提出すること。(E-mail:hnj1@hnjtf.jp)
尚、監督会議時の選手変更は補欠により行う、監督会議以降補欠による選手変更は、11月3日(水・祝)7時00分までに審判長に届け出て許可を得たもののみ認める。
②参加チームのナンバーカードは前年度の上位順としコースはナンバーカード順とする。
③ノボリ、手旗、チーム旗、横断幕等については、競技場内を含め一切認めない。
支障があると認められる場合は大会事務局で撤去する事がある。
④選手の健康管理については参加者側で責任をもつこと。
⑤駅伝走行中の事故については、主催者で応急処置のみ行い、その後の処置については責任を負わない。なお、駅伝参加者は事前に保険に加入すること。
⑥陸連駅伝基準規則並びに監督会議の申し合わせ事項によりすべて運営されるものとする。
⑦その他詳細事項については監督会議において指示する。
⑧競技中体調不良、事故等で競走不能と審判長が判断した場合、競技を中止させることがある。
⑨4区及び7区にて繰り上げスタートを行う。
⑩各チーム1名の走路員の協力をすること(チーム内で途中交代可)。
⑪IDコントロールを行う。
IDは監督・選手・スタッフ含め各チーム50枚までとし2週間前(10月20日)からの体調管理チェックシートの提出を必須とする。提出方法は、スマートフォンアプリを原則とする。使用するアプリなど詳細は「ガイドライン」にて別途案内する。なお、大会終了後11月17日まで健康観察を継続し「体調管理チェックシート」へ記入する。万が一、新型コロナウイルスに感染が

確認された場合は、担当保健所の指導に従うこととともに、大会事務局に報告する。この際大会事務局は個人情報の取扱いに十分留意する。

※体調管理チェックシートについては後述。

各企業への応援自粛対応として、ID所持者以外のコース周辺及びスタンドを含めた競技場内の入場を規制する。

なおID所持者は、基本的には競技場内スタンドにいるものとする。

⑫大会が中止となった場合の第66回全日本実業団対抗駅伝競走大会出場チームの決定方法について

1) 第65回全日本実業団対抗駅伝競走大会において15位以内のチーム
(富士通・日立物流・Honda・JR東日本・ヤクルト・GMO インターネット)

2) 残り6チームについては11月27日に行われる「八王子ロングディスタンス」にて決定する。詳細については別途連絡する。

⑬主催者は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を遵守し、個人情報を取り扱う。

なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、公式ホームページその他の競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。

大会の映像・写真・記事・個人記録などは、主催者及び主催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌インターネット等の媒体に掲載することがある。

大会の映像は、主催者の許可なく第三者がこれを使用すること(インターネット上においては画像や動画を配信することを含む)を禁止する。

13. 宿 泊 各チームにおいて手配願います。

14. テレビ放送 11月 3日(水・祝) 放送予定

※ 体調管理チェックについて (体調管理チェックアプリをダウンロード当連盟 HP に掲載いたします)

新型コロナウイルス感染拡大防止するため、参加者は体調管理チェックアプリを利用すること。

本アプリは健康状態を確認することを目的とする。

記入いただいた個人情報については、厳正なる管理のもとに保管し、健康状態の把握、来場の可否の判断および必要なご連絡のためのみに利用する。また、個人情報保護法等の法令において認められる場合を除き本人の同意を得ず第三者に提供しない。但し、大会会場にて感染症患者またはその疑いのある方が発見された場合に必要な範囲で保健所等に提出することがある。

※万一、感染が確認された場合は、東日本実業団陸上競技連盟に報告してください。

当連盟では個人情報の取扱いに最大限配慮し、担当保健所・行政機関の指導のもと、濃厚接触者と認定される方たちがいた場合、その旨を該当者に伝え、感染拡大の抑止に努めます。